

## 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の噴火警戒レベルを1へ引下げ

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったため、本日（6日）11時00分に噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）に引き下げました。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、山体浅部の膨張を示す変化がみられる中で火山性微動が発生したため、令和5年7月7日に噴火警戒レベルを2へ引き上げました。

その後、火山性微動の発生は無く、火山性地震は少ない状況で推移しているほか、山体浅部の膨張を示す変化も10月頃から鈍化し11月頃からは停滞するなど、火山活動の活発化を示す変化もみられていません。これらのことから、硫黄山火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと考えられます。このため、本日（6日）11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2から1に引き下げました。

なお、引き続き活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500m（※）の噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

※平成30年4月26日の噴火位置

問合せ先：地震火山部 火山監視課 碓井  
電話 03-6758-3900（内線 5184）